

分散登校が始まります！

緊急事態宣言が解除され、ようやく分散登校が始まります。初めの3週間は、クラスを3つのグループに分けての登校となるため、引き続き保護者の皆様にご迷惑をおかけすることになりますが、ご協力をお願いします。

月	火	水	木	金
1日 Aグループ 12:30下校 昼食なし	2日 Bグループ 12:30下校 昼食なし	3日 Cグループ 12:30下校 昼食なし	4日 Aグループ 14:50下校 昼食あり	5日 Bグループ 14:50下校 昼食あり
8日 Cグループ 14:50下校 昼食あり	9日 Aグループ 14:50下校 昼食あり	10日 Bグループ 14:50下校 昼食あり	11日 Cグループ 14:50下校 昼食あり	12日 Aグループ 14:50下校 昼食あり
15日 Bグループ 14:50下校 昼食あり	16日 Cグループ 14:50下校 昼食あり	17日 Aグループ 14:50下校 昼食あり	18日 Bグループ 14:50下校 昼食あり	19日 Cグループ 14:50下校 昼食あり

【6月1日～3日の持ち物】

※ 朝、体温を測って、健康状態を確認し、健康観察カードに記入してください。

- 防災頭巾、ぼうさいずきん上履きうわばき（まだの人）
- 道具箱（荷物がたくさんで大変な人は、色鉛筆、はさみ、のりだけでかまいません）
- 国語セット（きょうか書、漢字ドリル、漢字ノート、アルファドリル国語）
- 算数セット（きょうか書、計算スキル、計算ドリル、ドリルノート）
- ミニトマトかんさつプリント
- 音読カード、計算カードがんばりひょう、読書カード
- 水とう、ハンカチ、ティッシュ
- 健康観察カード、歯みがきカレンダー
- ふでばこ、れんらくちょう
- PTA 希望票（まだの人）

☆ 校帽をかぶって、ランドセルできましょう。

☆ マスクをきちんとつけましょう。

登校初日に、保険関係書類等を配布いたします。必要事項を記入して、次の登校日に持たせてください。また、今年度より、教材費・給食費が引き落としとなります。今月は6月5日（金）に4010円（以前配ったプリントから変更しました）の予定です。よろしくをお願いします。

分散登校期間中は、3日間分の宿題をまとめて出します。登校しない日は、今までの時間割と同じように進めましょう。

06月1日～6月3日の時間わり

	かてい学しゅう1日目	かてい学しゅう2日目	とう校日
1	国語 ・かん字ドリル「万」「語」 ・かん字ノート 1ページ ・音読「かたかなで書く言葉」 (P52のみ)	国語 ・かん字ドリル「算」「海」 ・かん字ノート 1ページ ・音読「かたかなで書く言葉」 (P52のみ)	【とう校日】 Aグループ…6/1 Bグループ…6/2 Cグループ…6/3 とう校日ですが、しゅくだいはあります。 ・アルファドリル国語5 ・算数プリント 1まい ・音読「かたかなで書く言葉」 (P52のみ)
2	体育 ・コーディネーショントレーニング ・なわとび ・ストレッチ など	体育 ・コーディネーショントレーニング ・なわとび ・ストレッチ など	
中休み	手あらい・うがい・水分ほきゅう・ミニトマトの水やり		
3	算数 ・けいさんカード ・けいさんドリル19	算数 ・けいさんカード ・算数プリント 1まい	
4	※ まだおわっていないしゅくだいがある人は、この時間にしましょう。終わっている人は、読書などをしましょう。	生活 ・ミニトマトのおせわ(まびき)	
5	生活 お手つだい (おへやのかたづけなど、できることをすすんでしよう!)		

〇時間がある人は、やってみよう!(5/26の鹿一ブログにくわしく載せています)

①日記

きょうか書P12～13を見て、毎日日記を書いてみましょう。

②かん字れんしゅう

ときどきかん字テストをして、まちがえたかん字を、かん字ノートにれんしゅうしましょう。

かん字は、ただれんしゅうするだけでなく、テストをして今までれんしゅうしたかん字を思い出すことも大切です。かん字は1日1ページとなっていますが、1日2ページれんしゅうできたらすごいですね。

③けいさんドリル2かいめ

けいさんとけいさんの間は、たてよこ1マスあけましょう。

ひっさんの線は、じょうぎをつかきましょう。

④1年生のさんすうのふくしゅう

1年生のきょうかしょ書をまだもっている人は、きょうか書を読みかえして、のっているもんだいをといてみましょう。また、おうちの人に「とうきょうベーシックドリル」というきょうざいをいんさつしてもらうと、1年生のふくしゅうをすることができますよ。

(足立区教育委員会ホームページの足立区家庭学習支援サイトに教材が公開されています。「算数1年」「国語1, 2年言語」「国語1年漢字」がおすすめです。)

たくさん勉強したいお子さんは、家庭学習ノートをつくって進めるとよいと思います。ご家庭にあるノートでもいいですし、これから購入するなら、国語15ますノートを選んでください。